

一般質問通告事項一覧表

平成23年 第1回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
1	磯田 龍一	高齢者、障がい者に優しい町づくり	<p>今日、我国は世界に類を見ないスピードで少子・高齢化が進んでいます。</p> <p>これらの改善に国をはじめ、行政、関係機関を挙げて取り組んでいますが、急速な高齢化のテンポに追いつかず、大きな社会問題として提起され、その改革は喫緊の課題であります。</p> <p>真に高齢者や障がい者の立場に立った、きめ細かな対応が今、強く求められています。</p> <p>本町に於いても「一人一人を大切に」福祉の向上に取り組んでおりますが、町民の共通する願いとして、施設の充実（総合型）強化（支え合いの理念）と従来の福祉サービスの発想を超えた新たな対応が望まれています。2月10日の道新の報道によりますと、道内でも石狩管内当別町は2008年NPO法人「ゆうゆう24」が運営する「ガーデン」を開設し、「共生型」として障がいの有無や年齢を問わない地域の幅広い人々の「たまり場」として、互いに支え、支えられる関係をつくる場を目指しています。又、登別市のNPO法人「いぶりたすけ愛」は4月に共生型施設「ともなか」を開設する開設費として、共生型事業を促進する為に05年度から設けられた、国の「地域介護・福祉空間整備等交付金」を活用したとあります。</p> <p>これまでの少子・高齢化対策を転換するこれらの事例は、今後の福祉政策に示唆を与えるものと思います。本町の福祉の構築にどの様に生かされるのか、具体的にお尋ねいたします。</p> <p>1) 空き施設、空き店舗等の活用、充用</p> <p>2) 支援型から自立、支え合いの関係へ</p>	町長	
2	〃	農業の振興で町経済の活性化を	<p>今日、地域経済が疲弊して地域の活力が低下、住民の間に閉塞感が漂って、大きな社会問題としてクローズアップされています。</p> <p>とりわけ農村地域に於いては、過疎や高齢化などで経済活動の低下が生じ、食料生産に影を落としています。</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(2)	磯田 龍一		<p>(前頁より)</p> <p>古来、農業は国民の命を維持する最重要の職業として尊ばれてきました。しかし、昨今は経済至上原理の元、食料の海外依存、更に貿易の自由化(TPP)への参加等、農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。</p> <p>しかしながら、農村社会には麗しい人間愛、そして、支え合いの心と、今日失われ求められている課題が生きています。</p> <p>翻って、本町農業の振興と基幹産業としての位置づけを、どの様に考察されるのか、次の4点についてお伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 農業の課題と本町の対応、展望 2) 経営基盤の強化(集落維持、担い手確保) 3) 戸別所得補償とTPP 4) 農地・水・環境保全事業の見通し 		
3	磯田 龍一	教育は人づくり(新学習指導要領を踏まえて)	<p>今日、教育を取り巻く現状は、多様化した価値観と時代の急激な進歩に対応できず、様々な課題が山積し、国を挙げて教育の再生が急務であり、実りある取組が求められています。教育の命題は「人づくり」であり、個人の人格形成と社会に貢献する有為の人材を育む重要な使命が課せられています。</p> <p>子ども達の未来を拓く鍵は、教育の充実と現場の教師の情熱によるところが大きく、学校、家庭、地域のより一層の連携と協力関係の構築を図り、教育効果の向上を目指すべきと考えます。新学習指導要領による本町の教育方針と対応について、教育長のご見解を賜ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 新学習指導要領の趣旨と対応 2) 「人間力」と「確かな学力」 3) 社会教育の認識と課題 	教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
4	磯田 龍一	公共建築物木材利用促進法	<p>近年、国内林業も担い手の高齢化や減少により危機的状況になり、森林の荒廃が進んでいます。</p> <p>二酸化炭素の吸収で地球温暖化に資する森林の役割は重要であり、地球的規模で対策が取り組まれています。森林・林業の再生と活性化は喫緊の課題です。こうした背景から国は、昨年度「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」を施行し、公共建築物(学校、福祉施設)等に木材の利用を市町村に促して、加工・流通体制の整備を図り、総合的な振興策を目指し地方林業の活性化を進めていくとしています。</p> <p>道内では10年度に「きのまち」で釧路管内弟子屈町の病院建設が補助採択されています。</p> <p>本町に於いても、給食センターの建替えも計画されていますが、導入に向かってのハードルと共に、制度の概要についてご説明ください。</p>	町長	
5	佐名木 幸子	役場の住民ホールに設置している「ご意見ポスト」について！！	<p>町民の声を聞くための「ご意見ポスト」に、先般「伊達直人」と書かれた手紙と現金5万円が入った封筒が見つかった件で、ポストは2週間ごとに回収しているので、いつ投函されたか解らないとありましたが、なぜ2週間も開けないのでしょうか？理由をお聞かせ下さい。</p> <p>町民の声も2週間経過しなければ、目を通して頂けないとは町民に対して失礼ではないかと思えます。たとえ、ご意見が投函されていなくとも、毎日でも確認するのが責務だと考えます。</p> <p>また、この5万円は「恵まれない子供たちのためにお役立て下さい」と添え書きがあったとのこと。町は寄付として使わせてもらう考えとありましたが、その点も如何かお伺い致します。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
6	佐名木 幸子	除雪支援について！	<p>1. 高齢者宅・障がい者宅で生活を営む上で最も困っているのは積雪の件であります。永年に渡り毎年くり返しの切実なる住民の声・要求でございます。除雪ヘルパー委託事業の中に屋根の雪下ろしもお考え頂きたいと思えます。</p> <p>町長2期目の抱負にもございましたので、実現をご期待申し上げます。</p> <p>2. 引きこもりがちの知的障がい者を少しでも社会へ、明るい場所へと導く努力を重ねている「ワークステーション輝」の作業場、また関連して古紙を扱う「のびた」作業場の運営状況は人件費や諸経費で赤字と聞いております。その赤字を会長が負担しながら頑張っております。この状況下で除雪車が置いていった雪や両作業場の屋根から落ちた雪の除雪費が無く困惑しており、1月には町長に要望書も提出されている折、是非、除雪支援のご検討をお願い申し上げます。</p> <p>また、運営補助の600万円について、国、道、町の補助額をお伺い致します。</p>	町長	
7	〃	町住ノースパークタウンの凍結について	<p>1. 住民からの連絡で秋棟を訪ねたところ、部屋の窓枠を伝い、また換気扇から吹き込んだ氷水が部屋中に染み渡り、住民は家具を移動したり、カーペットを取り替えたり、労苦の日々であったことをお聞きしました。</p> <p>また、通路は何メートルにも渡って凍結が続き通常の歩行では滑るので大変危険を感じたところであります。</p> <p>棟の裏側を見ますと屋上から巨大な氷漠が壁を覆い地上まで繋がっていました。原因は屋上の排水溝がスムーズに機能せずプール状態の水が溢れて巨大な氷漠になったのでは、とも思いますが、秋棟の住民は勿論のこと、他の棟の住民も不安でありますので、早々に調査をし、改善に向かって頂きたいと思えます。</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(7)	佐名木 幸子		<p>(前頁より)</p> <p>2.集会所のトイレに手洗い器が設置されていないので不便に感じています。手を洗うには集会を行っている部屋を通り抜けてキッチンまで行っての行程に、住民は不便さと不潔感を訴えております。なぜ最初から便器と手洗い器が一体化した物を設置しなかったのかと思います。</p> <p>また、この件は、課の職員に話したところ、早急に出来ますと答えを頂いてから一年がたったと住民は言っておりますが、この点をお伺いし、設置をお考え頂きたいと思っております。</p>		
8	原田 芳男	国民健康保険について	<p>国民健康保険事業は、国や道の補助金の削減により運営が厳しい状況におかれています。</p> <p>一方、被保険者(加入者)も長引く不況による収入の減などで、保険税の支払いに大変な思いをしています。</p> <p>このような状況のもと町長は国保税の限度額を3万円引き上げ、なおかつ介護保険の税率も大幅引き上げを提案しています。</p> <p>町が行う政策の国保に係わる負担を一般会計から繰り入れず、被保者の負担とするやり方も会計が悪くなった大きな要因となっています。</p> <p>一般会計からの繰り入れを増やし、4年連続(16万円)の引き上げをやめるべきではないでしょうか。</p>	町長	
9	〃	福祉ハイヤー券及び福祉灯油について	<p>1、町民はもとのように30枚になることを願っています。</p> <p>2、所得制限は制度の趣旨から不当です。</p> <p>3、中東での紛争を受けて灯油などの値上がりがとまりません。現在灯油は1あたり94円前後となっています。今からでも助成するべきでは。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
10	原田 芳男	介護保険について	第5期介護保険事業を策定する予定ですが、どのようなものになりますか。	町長	
11	〃	児童福祉と保健事業	<p>1、子ども手当が現行の13,000円から20,000円(0歳~3歳未満)になる予算が計上されました。 これに係る地方公共団体の負担は約束と違う全額国費で負担すべきとして予算計上しないことが、札幌市をはじめ全国に広がっています。倶知安町長もその立場に立つべきではないでしょうか。</p> <p>2、子宮頸がんワクチンは中学生、高校生を対象に実施するとしています。予防接種が効果を発揮するためには、数回接種しなければならないとされていますが、具体的計画について明らかにして下さい。</p> <p>3、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンの実施を予定しています。高齢者に対しても広げるべきではないでしょうか。</p>	町長	
12	〃	子どもの医療について	現在子どもの医療費については4歳未満までが無料となっています。蘭越や南富良野のように対象年齢を引き上げ、せめて小学校卒業まで、出来れば中学校卒業まで安心して暮らせるようにしてほしいと願うものです。	町長	
13	〃	農業振興について	<p>民主党菅政権は、TPP(環太平洋連携協定)への参加を表明しました。これは農業に重大な影響を与え、北海道、倶知安の農業は壊滅的影響を受けます。</p> <p>このことから、全国で反対の声が高まり、蘭越でも反対集会が行われました。町長は執行方針で触れていますが、反対の態度を明確にしません。</p> <p>賛成なのではないでしょうか明確にしてください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
14	原田 芳男	税の徴収について	<p>1、滞納処理については、後志広域連合に対策を委託しています。</p> <p>2、委託を受けた広域連合は、直接住民と協議し分納などを決めます。</p> <p>1～2の流れの中で、町と後志広域連合との連携は充分なのでしょうか。</p>	町長	
15	森下 義照	平成 23 年度町政執行方針について	<p>1 23 年度主要事業に関わる予算が、各分野において計画されております。22 年度においては、要望が多かったパークゴルフ場のコース増設がなされました。そこで、パークゴルフ場の維持管理については 23 年度予算においても委託により実施されるものと思われませんが、これまでの施設の維持・管理に係る契約内容についてお伺いいたします。</p> <p>2 町営住宅町長寿命化計画策定事業について、新規に予算化されましたが実質どのようなことをするのか伺います。</p> <p>3 一人ひとりを大切にする町づくりで、地域生活支援事業福祉の向上を図る、また、地域活動支援センター運営補助を継続するといわれていますが、運営補助が本年度減額されていますが何故なのかお尋ねいたします。</p> <p>4 安全に暮らせる町づくりで防災対策については、倶知安は災害がないものとの理解で非常に手薄な予算だと感じますが、本当にこれで安心して暮らせる町なのでしょうか。防災マップは各家庭に配布されマップに避難所 32 ヶ所、広域避難場所 38 ヶ所が掲載されていますが、現在それぞれ標示箇所はどれくらいされているのか伺います。 標示は一度に実施をして、それぞれの避難所や避難場所にどの地域（次頁へ続く）</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(15)	森下 義照		(前頁より) が避難するかを認識させることが、災害時に対して町民に安心感を与えるものと思いますが、一斉標示についての町長のお考えをお聞きします。		
16	"	倶知安駐屯地の存続と 拡充を求める活動について	倶知安駐屯地の存続と拡充について、陳情や要望活動を続けておりますが、昨年のように広域的活動を今年も実施し、自衛隊本来の任務を主とした内容により、いかにこの後志管内の広範囲の住民に安堵感を与えるか、近くに駐屯地がありながら、遠方の部隊の支援が果たして人命・財産を敏速に守ることが可能なのかを、各町村とともに協議をして各関係機関に対し望むべきと思いますが、今後、町長はどのような対応をされるのかお尋ねします。	町長	
17	"	まちづくり懇談会の実施 について	まちづくり懇談会を、継続的に開催していますが、今年度も開催するのか？実施するとなれば今までの結果を精査し、どのような方法で実施し、多くの町民の声を聞き町政に反映させるのか町長のお考えをお聞きいたします。	町長	
18	鈴木 芳幸	町政執行方針の中の 3、やる気いっぱい の町づくりについて & 新年度予算の バランスは？	農業の振興について 農業は我々の生命と健康を支える「食」の原点に立ち、安全・安心を基本とした農産物の生産に期待が寄せられています。TPP(環太平洋連携協定)の参加等、日本農業の先行きが見えない状況。また経営者の高齢化、生産資材等の価格の高止まり、経営規模は依然厳しい状況にあると十分認識されていると思います。こうした状況を踏まえて我が町は、希望の持てる農業経営を目指すため、農業者自らの努力を促し、関係機関・団体が連携し足腰の強い農業の確立に取り組む必要があると思っております。 (次項へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(18)	鈴木 芳幸		<p>(前項より)</p> <p>この取組の中で施肥体系転換推進事業がありますが、土壌分析、これはとても重要なものであるのでは是非ともお願いするものであり、また、堆肥購入への補助であります今年度は予算も余ったようですが、新年度においては、出来ることであれば予算も倍増されてt当りの額を増やして頂きたく思いますが如何でしょうか、良食味、また安全・安心な食材を生産されるものと思いたしますが？</p> <p>「馬鈴薯」のシストセンチュウ対策であります、我が町のじゃが芋はなんと申しましても男爵芋が主でありますので種子にも助成頂きたく思いますが、特に薬剤の購入に関しては100%助成して頂きたく思いますが如何でしょうか？これは町長もおっしゃっている我が町の基幹作物でありますので是非、検討下さい。宜しく願いしたいものであります。</p> <p>農産物安定生産に向けた基盤整備については、道営畑地帯総合整備事業(北部地区)を継続実施とありますが、残りわずかでありほぼ終わりの状態であります。予算的には大きなものではありません、執行方針の中では数字が入っていませんので大変大きな事業と錯覚します。そこで事業予算が減った分、せめて先に述べました種子あるいは薬剤の助成にまわしてほしかったと思っておりますが如何でしょうか？</p> <p>最後に、町長に我が町を支えてきた農業に対する新予算をどう評価していますか？</p>		
19	"	農業再生協議会について	<p>この協議会の活動内容と役割は？</p> <p>構成されているメンバー等は、どの団体でしょうか？</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
20	盛多 勝美	新年度に向けたやる気 いっぱいの農業振興策 について	<p>平成 23 年度の町政執行方針を拝読して（P 1 6 ~ P 1 8）、本年度は観光の振興に大変積極的な姿勢を示していると高く評価しておりますが、一方、農林業の振興については、継続事業の延長策のみで目新しい施策が感じられず大変残念であります。</p> <p>執行方針の中でも T P P（環太平洋連携協定）の問題点や現状の農業経営環境の厳しい状況が指摘されておりますが、こんなときこそ新年度に向けたやる気いっぱいの農業振興策が必要と感じております。</p> <p>そこで、平成 22 年 12 月 3 日に、「地域資源を活用した農林漁業者による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」六次産業化法が公布されました。</p> <p>新年度に向け、この「未来を切り開く 6 次産業総合対策」を検討され、農業者のやる気を誘い、農業者が連携し地域の活力を生み出す農業振興策を導入されたら如何でしょうか。</p> <p>新年度に向けた施策として、取り上げる考えはありませんかお伺いします。</p>	町長	
21	吉田 巖	「行政経営」による町政 執行について	<p>福島町長が描く「行政経営」の理念に沿った町政執行についてお尋ねします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、職員研修について 2、専門的知識を備えた職員確保について 3、組織体制の見直しについて 	町長	
22	榊 政信	小中学校の外国語活動 について	<p>小学校における外国語活動が本年度（H23）から町内全ての小学校の高学年で実施されます。</p> <p>新しい学習指導要領の外国語活動の目標には、「外国語を通じて、（次頁へ続く）</p>	教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(22)	榊 政信		<p>(前頁より)</p> <p>言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。」と掲げられております。</p> <p>本町においては、既に東小学校が拠点校に指定され事前実践を行っていたようですが、新年度から全町で実施するにあたって配慮されていることをお聞かせ下さい。</p> <p>特に、大勢の外国の方が訪れるニセコひらふ地域のある本町は、他の地域には無い、生の教材が溢れているという特色があります。その恵まれた環境を生かした学習を行うことで、internationalな人間を育てることができると思いますが、地域特性のあるユニークなメニューなどをお考えでしょうか。</p> <p>また、中学校においても継続的に行うことが大切だと思いますが、教育長のお考えをお聞かせ下さい。</p>		
23	"	ニセコひらふ地区の国定公園内の開発について	<p>平成20年にニセコひらふを含む準都市計画区域が指定され、区域内に景観地区が定められ、倶知安町の美しい風景を守り育てる条例が公布され、一定のルールの下で地域の開発が行われるようになりました。グレンデ側の国定公園は、国の自然公園法により、自然景観を保護すると共に公園利用を図る規制が定められています。景観地区と国定公園の境界線は、地図上ではひらふ地区内をまたがって引かれておりますが、現地に境界線が描かれているわけでもなく道路が横切り建物が連なっております。しかし、国定公園内には本町の景観法が及ばず、町との協議も住民への説明等の義務も課せられておりません。</p> <p>ニセコひらふが世界中から愛されるリゾート地になるためにも、景観に配慮した、安全で人に優しい地域であるためにも一体的な町のルールで守られなければならないと思います。景観地区に隣接する国定公園内の開発に対する本町の姿勢、対応について、町長の考えや北海道との協議内容をお聞かせ下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
24	榊 政信	空家、廃屋対策について	<p>平成22年3月に「羊蹄山麓景観広告ガイドライン」が北海道で策定され、ニセコ羊蹄地域の自然景観に相応しい広告やサインのあり方が示されています。関係町村であるニセコ町は昨年より美しい景観をつくる広告サイン整備に着手しており、本町においてもひらふ坂における広告サインの勉強会や新年度にも予算措置がされており、今後の取組に注目しております</p> <p>建築物についても景観法の中で周辺にマッチした建物についてのルールがつけられておりますが、空家や廃屋の対策についてはまだ手付かずのようです。良好な景観を維持していくためにもそれらの存在は広告サインより先に対処しなければならない問題であります。景観のみならず、周辺環境の劣化や強風などによる人的被害を起す恐れもあります。</p> <p>これら空家や廃屋に対する本町の対応について、町長のお考えをお聞かせ下さい。</p>		
25	〃	「みんなと一歩一歩」のまちづくりについて	<p>本町において地域医療、広域ゴミ処理、小中学校の適正配置など急を要する課題が山積みされておりますが、町長が2期目の町政運営を担っていくにあたり、この4年間一般質問した課題について、今後の取組む姿勢をお聞きしたいと思います。</p> <p>これまで55件の質問をさせていただきましたが、その中で検討課題としてあるものについてお聞きします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの住民参加、住民との協働について 事業の企画立案や予算編成、自治のルールづくり など ・まちづくりの情報の共有について 情報の共有、情報発信のツール など ・誰もが住み続けたいまちについて 子育て支援や移住促進 など ・安全で安心できる住まいづくりについて 住宅の耐震改修促進や住生活基本計画の実施 など 	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
26	阿部 和則	ニセコ町の人口増と倶知安町の人口減の違いは？	<p>5年に1度の国勢調査が終わりました。隣町の京極とニセコの人口は増えたけれど、倶知安町の人口は減りました。なぜでしょう？</p> <p>「世帯に占める子供率」を調査してみました。小中学生が何世帯に1軒あるかの調査です。倶知安とニセコは、6世帯に1軒。余市と岩内は6.5世帯に1軒。神恵内にいたっては、10世帯に1軒。「世帯に占める子供率」が0.5違うだけで、5年間で岩内と倶知安の人口は逆転しました。余市も遠からずして倶知安に抜かれるでしょう。</p> <p>以前に同様の質問をしたことがあります。観光に従事している若い世帯が増えています。近隣の町は倶知安を狙っていますよ。そんな質問でした。倶知安には、大きな病院もあるし、大きなスーパーもある。ホームセンターだってあるし、パチンコ店だってある。総合振興局だってあるし、道立の高校は2つもある。みんな倶知安に住みたいのです。ネックは住宅事情です。子育て世代の収入はそんなに高くないのです。ですから、子育て世代応援の「低家賃住宅」がいるのです。</p> <p>全国で人口の増える要素のある自治体はそんなに無いのです。ニセコ町が増えて倶知安町が減る。それは町としての政策が有るか無いかの違いだけなのです。何も10軒入って2億円もかかるコンクリートの町住を建てれと言っているではありません。倶知安には、民間のアパートが1700室あります。2部屋か3部屋を通して子育てできる部屋に改修した場合には助成するなどしてはいかがでしょうか。</p> <p>人口が1人増えると町民税が8万円増えると言う試算もあります。消費も増えます。何よりも町に活気が生まれます。隣町にできて、なぜ我が町ができないのかを検証していただきたいと思います。我が町は、全国でも人口の増える要素を持っている数少ない自治体の1つです。それを活かすも殺すも行政の手腕です。ニセコ町の人口増の要因はまだあるかもしれません。子育て世代の取り込みもその一つかもしれません。プライドを捨てて、ニセコ町に勉強に行ってはいかがでしょうか。たまたま、今回は子育て支援の低家賃住宅に的を絞りましたが、要因はまだあるかもしれません。ニセコ町の人口増と我が町の人口減の違いはどこから生まれたのか？町長のお考えをお聞かせください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
27	三島 喜吉	平成 23 年度の役場機構改革について	<p>福島町政 2 期目が 1 月にスタートし、1.1%増の平成 23 年度一般会計予算 67 億 9 千百万円の予算が今議会に提案されています。財政が苦しい中の予算計上ではなかったかと推察しております。平成 23 年度に向けては農業 TPP 問題・ゴミの燃料化・地域医療・観光開発など大きな課題が山積されております。進むべき道を一步間違うと大変な事になると思われれます。このような時に 1 人でも多くの人材の知恵と頭脳の結集が必要と思われれます。</p> <p>そこで、現在人件費の削減等の理由で平成 15 年から部制を廃止して課制で役場機構を進めておりますが、人件費の増高を最小限にとどめながら町政の推進役を結集し各課の横断的な連携を図りながら執行していく必要があると思っております。</p> <p>子ども達に明日の未来を託すべく邁進している平成 23 年度の福島町政の 2 期目のカラ - として役場機構改革についてお考えをお聞かせ願いたく思います。</p>	町長	
28	〃	こども課の創設と手続きの簡略化について	<p>現在子どもを抱える家庭にとって大変煩雑な手続きが多くあります。また、俱知安町に転入してくる子どもを抱える家庭にとっては地理的に分からない事と新天地での不安があいまって手続き等で苦勞をされていると聞かされております。</p> <p>転入の際には大変多くの課での手続きがあると思われれますが、この手続きと情報の集積を一箇所で済まし簡素化することができないだろうか、また特に子どもに関することを各課の横断的に集中的に行うシステムの構築を検討することができないか、町長のお考えをお願いします。</p> <p>(現在での転入者への手続きの案内について資料請求します。)</p>	町長	
29	〃	ふるさと応援とふるさと倶知安会について	<p>平成 21 年の 9 月の定例議会の一般質問でふるさと応援とふるさと会について町長のご見解を伺っておりますが、俱知安町の応援団組織でもあり、ふるさと応援基金にもつながっていくと思われるふるさと会の設立は重要な位置づけにあると思っております。</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(29)	三島 喜吉		(前頁から) 現在、関東地区でのふるさと倶知安会が設立準備会も無事終え設立に向けて進んでいるとお聞きしておりますが、このことについての現在の進捗状況について町長のご見解をお願いいたします。		
30	鈴木 保昭	高齢者や障がい者が心も体も元気に・・・幸せを感じられるまちづくりは重要課題	高齢者や障がい者の本当に必要なコトを大事にし、みんなが健康で元気に夢・生きがいを持てる、幸せを感じられるまちづくりは重要な地域課題 高齢者や障がい者に優しい町 ・デマンドバスを導入し、できるだけ好きな時間に家の前からバスに乗れる体制を。バスは無料とし、まちを歩きやすく1日中楽しめる環境を。 ・観光客との混在の中で、町民と観光客との対話の中で、親切な優しい町に ・高齢者や障がい者には、幸せに暮らせるために、手軽な住宅の提供や気軽に外出できる環境づくりを。	町長	
31	〃	子どもは地域の宝・・・出産・子育て・教育は重要課題	少子・高齢化、人口減少は全国的な課題ですが、倶知安では、穏やかな減少にとどまっております。この減少傾向を少しでもくい止めるために、「子どもを育てるなら倶知安」という地域になるよう、出産・子育て・教育は重要な地域課題 子どもを産みやすい環境 ・倶知安厚生病院の産婦人科と小児科の強化、都市と地方の医療格差の解消。 ・行政と病院がしっかりと連携協力して子どもの産める倶知安厚生病院 ・妊婦健診費用の無料化を実施し、助産師、小児科に精通した保健師、看護師による相談窓口の開設 (次頁へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(31)	鈴木 保昭		<p>(前頁より)</p> <p>子育て・教育の大切さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・保育所の将来像は、幼稚園・保育所の機能の統合強化し、本当に必要な乳幼児教育を町民の意思の中で築き、未来に誇れる子どもたちの教育拠点に ・待機乳幼児の解消・子育て支援センターを活用して相談窓口を開設して、働く親の現状に合わせ、延長保育・土日保育を実施・学童保育の強化 ・親が病気の際にも預けられる、一時保育の場 ・小学校再編は、子どもたちの環境を第一とした学校再編を（都会でまねのできない教育環境・樺山小学校等） ・最高の教育環境を作るために、倶知安町の特性を活かした独自のカリキュラムの実施 ・教育委員会の機能を学校教育に特化し、役割と権限を強化 ・本を読める環境 ・学習出来る環境整備（図書館の建設） 	町長 教育長	
32	"	働く場所を創る・・・一生、楽しく、稼げる仕事づくりは重要課題	<p>観光資源の高度利用、国際都市として自然との共生、安定した雇用の確保に取り組み、まず最大の資源である観光を、誇りを持って稼げる仕事に変え、国際的な人をつくり、機会をつくり、繋がりをつくることで、倶知安ならではの働く場所を創ることは重要な地域課題</p> <p>基幹産業としての観光の発展に全力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光の経済波及効果が、真に町民全体の利益に繋がる観光行政となるよう議論を深めると共に、周辺町村との連携強化を一層推進し、益々増加が予想される外国からのお客様に高い評価を得られる優れた観光地を ・国際化したニセコグランヒラフ・花園を中心に、豊かな自然環境をオールシーズンに活かしながら隣接するニセコ町との連携の中で多様な観光地域、優れた観光資源を有する観光地を <p>(次頁へ続く)</p>	町長 教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(32)	鈴木 保昭		<p>(前頁より) 農業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・儲かる農業へ発想の転換を ・観光農園・観光産直市場、産直飲食店などの複合型農業展開に支援を。 ・高校と民間企業との学民連携を図り、地域イメージ活用による民間研究所の誘致を(じゃが芋研究所) 挑戦者たちへ夢と勇気を ・商人を主役として、観光とリンクさせて、イベント事業の継続的な実施による商店街活性化の推進を。 ・商業後継者を育て、恒久的・継続的に賑わう集約的商店街の形成を。 ・新しい仕事をどうやって創る? 頑張る事のできる起業家制度を創設し、町内在住者や観光でこの町に来た方が、この町を好きになり町内で起業することを応援支援する制度の立ち上げを(商人後継者・起業家の研修を応援する研修生制度の設立) 		
33	笠原 啓仁	景観行政に対する町長の姿勢について	<p>新聞・テレビなどで連日のようにニセコ・ひらふ地区の土地売買と開発について取り上げられ、全国的な注目を浴びています。お隣のニセコ町などでは、国や道に先駆けて水資源保護に向けた条例制定などに向けて機敏に動いています。ニセコの片山町長は「きちっとしたルールを作って自然環境を守ることが、逆に外国からの投資を呼ぶことにつながる」と述べています。</p> <p>水資源の保護はもとより、本町の美しくすばらしい景観をしっかりと保護することは、本町の観光の振興や経済活性化という観点からも重要な課題であると思います。</p> <p>しかし、残念なことに景観行政に対して町長はあまり関心がないのか、先日の町政執行方針では景観行政に関する町長の姿勢や取り組みがまったく示されていません。本町における景観行政について町長のお考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
34	笠原 啓仁	ごみ処理の固形燃料化方式について	<p>この件に関しては前回の定例議会でも質問しましたが、引き続き以下の点についてご説明ください。</p> <p>固形燃料化方式を採用している自治体のほとんどが、その運営・維持に大変苦戦しているようです。道内でもこの方式を採用している自治体の中には、その方式から撤退するところが出ています。そうした状況になっている最大の原因は何でしょうか。</p> <p>前回の答弁では本町以外で今後、この固形燃料化方式の採用を予定している自治体はないとのことでした。もっとも優れた方式であるはずのこの固形燃料化方式がなぜ増えないのでしょうか。なぜ、どこの自治体もこの方式に手を出さないのでしょうか。その辺の理由について。</p> <p>この方式を選択した理由の1つに「地域の実情に合致したごみ処理であること」を上げています。なぜ、この方式が地域の実情に合致しているのでしょうか。</p> <p>焼却方式と固形燃料化方式の1t当たりの処理費用について。</p> <p>過去に2度ほど本町の可燃ごみを使用して試験的に固形燃料を作ったとのことですが、その内容について。</p>	町長	
35	"	「公共建築物木材利用法」に基づく本町の方針策定について	<p>昨年10月1日、「公共建築物等における木材の促進に関する法律」が施行され、この法律に基づく国の基本方針が策定されました。この基本方針に基づき、道は今年4月からの実施を目指し、仮称「北海道地域材利用推進方針(案)」を策定しました。</p> <p>法の第9条では「都道府県の方針に即して市町村の方針を策定することができる」と規定しています。道と連携し本町としても「推進方針」を策定するのかどうか、町長の考えをお聞かせください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
36	笠原 啓仁	国の「木の家整備事業」 について	先日開催された「林活議連」の例会（勉強会）で件名の事業の存在を知りました。住宅エコポイント制度などと共にこの制度も個人住宅の施主にとっては有益な制度のようですが、あまり知られていないように思います。制度の詳細についてご説明ください。	町長	
37	〃	学校給食センターについて	<p>新年度予算案では、学校給食センターの建替えに向けた費用として500万円が計上されています。そこで、以下の点についてご説明下さい。</p> <p>今回計上した500万円は建設地の測量とボーリング調査に要する費用のようですが、建設予定地はどこになるのでしょうか。</p> <p>現在、町内の小・中学校用の給食は学校給食センターで、保育所の給食は委託して所内でそれぞれ別々に調理しています。新しくできる予定の学校給食センターにおいて、この別々になっている小・中学校と保育所の給食を一括して調理することは可能でしょうか。</p>	教育長	
38	〃	図書館の設置について	<p>教育行政執行方針では、本町における図書館の設置について「町民の皆様とともに検討してまいりたい」と述べています。</p> <p>図書館設置に向けた今後の方向性について、もう少し具体的にご説明ください。</p>	教育長	
39	荒野 洋子	まちなか商店と消費者 とのかわり	<p>2月の暖かな昼下がり、駅前通りを買物の為ややゆっくりと歩きました。2人づれ、3人づれの人達が歩いているのにあいました。その方々は外国人の方方で、とうとう日本人には会いません。一瞬ここはどこかなと思う程でした。</p> <p>日本人は忙しく、車で大型店へ行って買物を済ませてしまっているのでしょう。淋しく思いました。</p> <p>（次頁へ続く）</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(39)	荒野 洋子		(前頁より) 1 町の活性化、商店街に活力を！！ のかけ声は 2 プレミアム商品券は起爆剤になっているのか！！ 3 商店街を利用しようとする気運は 4 まちを作る、街を育てる		
40	〃	いまこそ福祉灯油が必要	世界情勢もあって、このところの石油関連製品の値上がりはジリジリと迫って来ています。この為、石油を使って生産されたものも値上がりしています。昨冬は70円台であった灯油。今日の調査では(当町消費者協会調べ)ホームタンクに入れる価格で安値87円~高値98円となっていて、調査員が商店からお聞きしたところでは、「このあと1~2回の値上げはありますよ」とのことです。家計を預る人達は買い方や使い方の工夫はもう皆さん賢くやっぴらっしゃいますが、リットル当たり100円に近い値段、加えての諸物価の値上がり。いまこそ緊急に福祉灯油が必要なときと思います。以上お願いとお考えの程をお聞かせ下さい。	町長	
41	〃	保育所の耐震化について	町内の小中学校は、すべて耐震化を終えています。特に中学校については生徒の安全確保が第一との考えから、学校適正配置審議会が中学校の統合について先行して答申を出し、教育委員会は両校の耐震化を急いで行いました。 一方、町内の保育所については、耐震化に向けた調査すら行われていません。保育所は小中学生より長時間そこで生活しますし、又避難などにも時間がかかったり、誘導の理解もままならないこともあるでしょう。安全性は保育所も小中学校も共に大切です。 保育所の耐震化に向けた取り組みが考えられていない理由についてご説明下さい。	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
42	荒野 洋子	水資源の保護	<p>先日“エキノコックスの正しい理解を”という内容の講演をお聞きし、NPOでエキノコックスを撲滅しようと奮闘されていらっしゃる学者・協力者の皆さんに頭の下がる思いがしました。町としてもこれに予算をつけて下さっていることは存じていましたが、まだまだ継続して取り組んで下さることを願うばかりです。</p> <p>当町の水道水にエキノコックスの卵が入ることはないとのことからは前から御説明いただいておりますが、今後町内の開発が進みつつあるとき、いつどんな乱開発があるかもしれません。ニセコ町では水資源保護条例を考えられていることをお聴きしましたので、当町でも今から考えておかれる必要があると思います。</p> <p>町長のお考えを御説明下さい。</p>	町長	
43	〃	学校給食センターの新設を願う	<p>2月末から岩見沢市では学校給食による食中毒が発生し、その病状の様子をお聞きするにつけ、倶知安町でも一日も早い学校給食センターの新設が急がれなければと思います。</p> <p>町長、教育長さんの御所見を賜りたく存じます。</p>	町長 教育長	
44	〃	どんな人にも優しい町づくりを	<ol style="list-style-type: none"> 1 歩道の整備（国道・道道・町道） 2 公共トイレにユニバーサルシートの増設 3 JR倶知安駅に 荷物の為のレール、エレベーターなどの設置を（観光関連と身体弱者の為に）札幌駅ではホームにエレベーターが完成し、引続き道内各駅も整備するとJRは報じています 4 パークゴルフ場への道路は行きやすい 5 福祉施設の充実とは <p>優しい町づくりは、あまえることでも、あまえさせることでもありません。人が人として尊重され、共に人生を全うすることに行政として考える視点をおくべきと思います。</p> <p>（次頁へ続く）</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(44)	荒野 洋子		(前頁より) いろいろお願いをして来ましたが、よろしく今後もお願い致しまして御計画をお聞かせ下さい。		
45	竹内 隆	コンドミニアムについて	コンドミニアムはいろいろ議論されますが、その実態はどのようなものとしてとらえるべきでしょうか。	町長	
46	〃	共同墓地について	無縁社会と言われる中で、共同墓地について新しい役割を見出すべきではないでしょうか。	町長	
47	〃	都市計画決定における都市計画審議会の不同意議決について	町長の都市計画原案は都市計画審議会の不同意議決があった場合、自動的に撤回して作り直し、手続きのやり直しをしなければならないものですか。	町長	
48	〃	ごみ処理の固形燃料化方式について	前回の質問の再質問的に質問します。	町長	
49	〃	粗大ごみについて	前回の質問の再質問的に質問します。	町長	
50	〃	子どもの学力について	PISA学習到達調査、全国学力テストの結果を得て、倶知安町の子どもの学力(考える力・生きる力)をどのように評価していますか? 本町の子どもの学力向上に関する、これまで、あるいはこれからの具体的な対策(方針)は?	教育長	